

■第3回 大腸鋸齒状病変の内視鏡診断・
治療の標準化に向けた研究会

第3回 大腸鋸歯状病変の内視鏡診断・治療の標準化に向けた研究会

会 期：2026年5月10日（日）12:30～14:30
 会 場：パシフィコ横浜 会議センター 4階「416+417」（第10会場）
 代表世話人：佐野 寧（佐野病院 消化器センター）
 当番世話人：斎藤 豊（国立がん研究センター中央病院内視鏡センター長）

2019年のWHO分類改訂に伴い、大腸鋸歯状病変（CSL）の診療指針の確立は本邦における急務となっています。本研究会Japan Serrated lesion Expert Group（JSLEG）は、CSLに関する医学研究や学術的議論を行いやすい環境を整備すること、CSLに対応するJNET分類Type 1のアップデートを検討すること、ならびに大腸鋸歯状病変の内視鏡診断・治療に関する本邦のエキスパートオピニオンを形成することを目的として設立されました。これまで2回の開催とWorking GroupによるSystematic Reviewを通じ、修正デルファイ法を用いて10項目のClinical Question（CQ）を検討し、すでに7項目で合意に至っております。最終回となる今回は、未合意のStatementおよびJNET改訂案について最終審議と投票を行い、JSLEGによるエキスパートオピニオンを公表いたします。

本附置研究会の集大成として、皆様の活発なご議論を心よりお待ちしております。

〈研究会プログラム〉

開会の辞

国立がん研究センター中央病院 内視鏡センター 斎藤 豊

当附置研究会の歩み

佐野病院 消化器センター 平田 大善

1. CQ5. Is the differential diagnosis between HP and SSL possible endoscopically?

Statement 修正案提示・Voting・結果発表

同上

2. CQ7. Are sessile serrated lesions larger than 6 mm recommended for resection?

Statement 修正案提示・Voting・結果発表

同上

3. Statement 4-2. Minor revisions are needed for the JNET type 1.

JNET 改訂案 提示・Voting・結果発表

佐野病院 消化器センター 岩館 峰雄

4. JSLEG Consensus の公表

佐野病院 消化器センター 佐野 寧

閉会の辞

同上